

前回委員会等における指導・助言事項と その対応方針について

平成 30 年 11 月

沖縄防衛局

1 「レッドリストサンゴ類の生息状況等について」への対応について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
① レッドリストサンゴ類について	【第16回環境監視等委員会】 移植したサンゴと移植先に元々生息していた同種のサンゴについて、モニタリングを実施すること。	資料3において、モニタリングの状況を提示。

2 「ウミガメ類の産卵場創出について」への対応について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
② ウミガメ類の産卵場創出について	【第14回環境監視等委員会】 ウミガメ類は産卵場として、光がなく、人があまりいない、静かな場所を選ぶ。産卵場を創出するのであれば、そのような環境を人工的に創出することが一番重要である。	資料5において、ウミガメ類の産卵場創出の検討状況について提示。

3 「海草類の生育範囲拡大の検討状況について」への対応について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
③ 海草類の生育範囲拡大について	【第16回環境監視等委員会】 全国的に海草藻場が減少傾向にあり、種苗を移植した場所及び周辺の動向をモニタリングし、海草藻場が増加している環境か、あるいは減少している環境かを把握する必要がある。併せて海草が生育していない地区を対照区と設定しデータを取ること。	資料5において、移植区及び対照区の考え方を提示。